

HOP & STEP



令和4年12月16日 大町西小学校 5 学年通信 第33号

■ 個別懇談会ありがとうございました！

お忙しい中、個別懇談会にお越しくださってありがとうございました。短い時間の中でしたが、皆さまと直接お話させていただいたことは担任にとってたいへん貴重な時間となりました。本当にありがとうございました。普段、一対一で顔を合わせてお話することはなかなかないのですが、懇談会をよい機会として、何か感じたことなどありましたらお気軽に担任までお伝えください。今後とも5 学年をどうぞよろしくお願いいたします。

■ 持久走記録会

月曜日は、いいお天気でしたね！雨男、ちょっと、ホッとしています。子どもたちも「今日はやるぞ！」と朝からヤル気に満ちている表情が多くみられました。今年は、大きめの「デジタイマー」を利用し、毎回の練習でスピード感を大事にしています。



1 週のタイム、2 周走った平均、3 周走った平均、記録会本番コース、とだんだんに距離を本番に近づけながら、「昨日より上がった！」「くそ～、落ちた！」などと常に子どもたちは自分のタイムと競い合ってきました。自分自身に目標があるっていいものです。そしてその目標に向かって真剣に走る姿って、さわやかでカッコいいです。当日はお忙しい中、多くのみなさまに足を運んでいただきました。「来たかったけど、忙しく来られなかった～。うちの子はがんばっていましたか？」なんて気にかけてくださる方もおられました。こうやっていつも応援して下さる皆さまのおかげで子どもたちは一生けん命になれるのだと思います。いつもありがとうございます。この学年では、3 年生からの恒例行事となっていますので、来年も必ずやりたいと思います。応援よろしくお願いいたします！

■ 児童会長選挙が始まります！

いよいよ来週の月曜日は「児童会長選挙公示」の日です。私たち5 学年は年度の最初から、本格的には夏休みが終わった2 学期の最初から、全ての活動にこの12 月を見据えてきました。日々の活動や委員会活動はもちろん、運動会や音楽会の行事を通して、「どんな学校にしていきたいか」「自分はどんな役割で活躍したいか」を意識してきました。12 月は、まさに「自分の意思を表す」スタート地点です。きっとこの月をむかえるにあたって、いろいろな思いがあったでしょう。その証拠に「背番号6」と題した学習カードには「所狭し」と言わんばかりにぎっしりと文字が埋まっていました。「こんな学校にしたい」「ここはこの学校の課題である」「わたしは〇〇（←児童会の役職）として活躍したい」「クラスから推薦するならこの人」というように、しっかりと根拠をもって、そしていつもよりも力強い文字で記してあるところがすばらしかったです。

1 月に入るとすぐに選挙運動が始まります。そこで来週からは、まず各クラスの候補者が立候補届を出し、推薦責任者と立候補者が協力してその準備に入ります。その準備こそが「公約」であり来年度の「児童会スローガン」につながっていくので、大切に考えていきたいものです。ゆくゆくは仲間としてともに児童会をつくっていきませんが、まずは本気で選挙を戦うところから本当の「仲間」としての絆が始まります。誠心誠意で正々堂々と本気で勝ちにいきましょう！もちろん、5 年生にも選挙権がありますので、同じクラスの立候補者に入れなければならないという「暗黙のルール」はありません。でも、がんばっている仲間を心から応援しながら、みんなで児童会長選挙を盛り上げていきたいという気持ちはひとつです。子どもたちが初めて出会う「自治」を学ぶチャンスです。数ある判断材料から、自らの意志で判断し、行動していく姿に温かい応援をよろしくお願いいたします。



<来週の予定>

日	曜	朝行事	行事 など	下校
19	月	読書	児童会長選挙公示	16:00
20	火	全校体育		16:00
21	水	西小コンサート②		15:10
22	木	読書		15:50
23	金	学級		16:00

◇ **最近の国語：「やなせたかし ～アンパンマンの勇気」**

ちょっと前の話になりますが、家庭学習で子どもたちの音読を聞いていただいた時、もしかしたら驚いた皆さまもいらっしゃるのではないのでしょうか。「アンパンマン」に全く興味のなかった僕には、かなり衝撃でした。やなせたかしさんの人生は「アンパンマン」そのものだったからです。

ある時間のことです。子どもたちと「やなせたかしさんの人生で起こった出来事」「その時にやなせたかしさんが考えたこと」をまとめました。学習の後半、「まとめ」をしながら、これもやなせたかしさん作詞の「アンパンマンのマーチ」を聞きました。前奏が流れた時には、どちらのクラスもニコニコして、身体が自然に動き始めていました。歌が進み、「何のために生まれて 何をして生きるのか」というところにさしかかると、2 組では子どもたちは真剣な表情になり、そのまま教室が水を打ったようにシーンとなりました。1 組では途中まで大合唱していた元気な声がだんだん小さくなり、途中で消えました。

僕の心にも歌詞が刺さってきました。「アンパンマンのマーチ、すごい…。」僕はこんな程度にしか言葉にできず、目頭が熱くなって少し涙が溜まりました。

「おお、いかん、いかん、授業中だった。」ふと我に返ると、どこからかヒックヒックと泣きじゃくるような声が聞こえました。教室の隅に目をやると、1 人の子が本当に号泣していました。そして、その背中を友だちがさすっていました。授業はこのまま終わりました。国語の教科書のおかげで、多くのこんな気持ちになったことを幸せに思います。僕にとっては、次に受けもった 5 年生で授業をしたときにはきっと感じられないであろう、一生に一度の幸せな体験なのではないかと思いました。

ちなみに、当たり前のことですが、この感動は「やなせたかし ～アンパンマンの勇気」を真剣に読み込んで学習した人にしか感じられません。「知らない人に同じ思いを押し付けるんじゃないよ（笑）」と約束しましたが、子どもたちは、さっそく伊藤先生にやっていました。伊藤先生は「アンパンマンのマーチが、すごいって？そんなの知るわけないじゃん。」（←本当はすでに学習の内容と子どもたちの反応を伝えてあるので、知った上での「パス」or「振り」です。）と答えましたが、なんと、そんな伊藤先生を「人でなし」のような目で見たそうです（笑）。そして、教室の隅では先ほど号泣した子が「思い出し泣き」で目を潤ませていたような…。

<連絡・お願い>

● **クロムブックの同意書の新規・再提出について**

本日、「Chromebook 持ち帰りルール再確認・同意書の再提出および新規提出のお願い」というお便りを配布いたしました。今年度は、急な学級閉鎖に伴うオンライン学習など、昨年にも増して Chromebook を使用する機会が増えてきましたので、今一度使用のルールを確認していただき、持ち帰りに同意されるご家庭は「持ち帰り同意書」のご提出をお願いしたいと思います。

昨年度、すでに同意書をご提出いただいたご家庭の皆さまもお手数ですが、再度ご記入のうえ、各担任までご提出ください。提出の締め切りは 12 月 23 日（金）です。

● **19 日（月）の集団下校について**

「集団下校の方法についてのアンケート」にご協力ありがとうございました。当日は靴を入れる袋を持参してください。また、次の日は持って帰った上履きをもって登校するようにお願いいたします。

